

県総体（陸上）暑熱対策（タイムテーブル変更）と大会運営について

※ 木陰等を活用し、熱中症対策を行い体調管理に十分注意してください

- 1 ・7月27・28日の県総体（陸上の部）では、通信陸上と同じように暑熱対策が必須な状況です。
 中学校陸上専門部では安全を優先し、しかも全選手が少しでも競技ができることを最大限考慮し、暑熱対策として、昨年度までのタイムテーブルを変更いたしました。参加選手が準備しやすいよう、当日発表ではなく事前にHP掲載し広く周知しました。ベストパフォーマンスに向けて頑張ってください。
 ・但し、天候等（WBGT、雷警報）が悪化した場合は、再変更や競技が中止になることもあります。
 ・タイムテーブルの主な変更点
 - ①競技場全体に、**散水時間**を設ける（その間フィールド競技は、中断をする場合がある）
 - ②トラック・フィールド共に、一番暑い時間帯（～14:30）に**休憩時間**を設ける。
 - ③トラック競技の準決勝は行わない。
 - ④**400m以上**のトラック種目の競技開始時間を、朝もしくは夕方を基本とする。
 - ⑤**400m以上**のトラック種目は、参加記録を基にタイムレース（一発決勝）の組み分けとする。
 - ⑥1年男女の4×100mRは、参加記録を基に組み分けし、2日目に**決勝のみ**を行う。
 - ⑦1・2年男女の走り幅跳び・砲丸投げの試技は、**3回のみ**とする。（トップ8は行わない）
 - ⑧共通男女の走り高跳びは、最初の高さを1m45（男子）、1m25（女子）とする。
 - ⑨2年男女の走り高跳びは、最初の高さを**1m35（男子）、1m20（女子）**とする。
 - ⑩フィールド競技は**関東種目を優先**しながら競技開始時間を変更し、暑熱対策とする。
- 2 ①仮に雷等（14:30時点）でそれ以降の種目が実施できない場合は、15:30までにその後の判断をする。
 15:30までの間にその後の判断をした場合は、緊急主任会・学校代表者会を行い周知する。
 ②生徒用にゴール付近に、冷却スペースやウォーターバス等を設置してあります。
 更に救護室には看護師が常駐しています。具合が悪くなる前に活用を。
 ③引率者、審判員等が何らかの理由により審判等ができない場合には、総務（本部）へ申し出る。
 審判員も水分補給（準備したジャグ等）、塩分補給（主任会で配付）を適に行い体調管理に留意する。
 また観戦者も、各自で自身の健康管理に留意し、無理のない範囲で参加するようご協力願います。
 ※3年生にとって「最後の夏・総体」の1日目最終種目は3000mです。今年度試行的に「応援エリア」を拡大予定です。具体的にはトラック周囲に「応援エリア」を設定し、生徒・保護者等の関係者に開放したいと考えています。気象状況等を加味し、当日のレース前に最終判断をアナウンスします。その際には安全に配慮し、マナー厳守にご協力願います。全ては生徒たちのベストパフォーマンスに向けて！
- 3 参考（HPに掲載済）
 - ①大会規則及び選手注意事項
 - ②関東・全国大会選手選考について
 - ③撮影に関して

※各校アルバム等の業者カメラマン（ビブス着用）についても、「競技進行優先・盗撮防止」の観点からトラック・フィールド内の撮影を規制いたします。係員の指示に従って、マナー向上にご協力願います。
（※各校から関係業者に、事前周知願います）